

奨励賞・U40 建築賞



設計担当者

三輪直樹

フウド、神奈川県建築士会



共同設計者

山下 智 | きいぶらん、大分県建築士会

一戸建の住宅 / 神奈川県鎌倉市

Yato no Yato

構造 | 木造

階数 | 地上2階

敷地面積 | 162.41㎡

建築面積 | 64.79㎡

延べ面積 | 106.03㎡

竣工年 | 令和3年



1



2



4

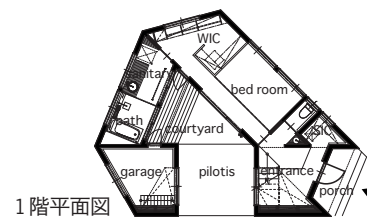
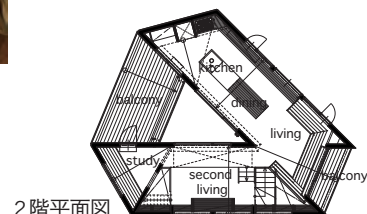


5



3

- 夜になると明かりに照らされた構造体だけが浮かび上がるファサード
 - 中間階からエントランスとリビングを見る
 - スタディールームからセカンドリビングおよびリビング方向を見る。木下地材を構造柱と一体的に格子状に編み、意匠へと昇華させたアップサイクルなデザイン
 - バルコニー。塊から削り出されたヴォイドが暮らしに彩りを与える
 - 中庭側に開いた1階洗面所・浴室
- 写真…笹の倉舎 / 笹倉洋平



選評

鎌倉駅から車で15分、谷戸の窪みにすっぽり嵌った佇まいのこの建築は、設計者とwebデザイナーの妻、夫婦二人の住まいである。かつての地形のメタファーとしてまず三角形のボリュームを置き、角を落として中庭をえぐる、という単純な操作で全体の形態ができています。

一見単純なプランに見えるが、内部は思いのほか立体的な連続性に満ちている。玄関から2階に上がる途中の中間階が妻の職場、

半階上がると夫の職場とリビング。さらに1階ピロティ脇の倉庫(将来の子供部屋)は、じつは中間階と梯子でつながっており、これらが流動的に連続する空間となっている。

一方、2階バルコニーや1階バスルーム・洗面所は、裏斜面のうっそうとした緑に対峙する場としてあえて暗めのインテリアとし、効果的に緑を切り取るなど、決して広くはないこの建物に離散的で多様な居場所をちりばめ、回遊する

楽しさを生み出している。

また壁面の書棚や家具・手すりも、工事で余った木材を活用してつくったもの。独立する前は設計施工のハウビルダーに勤務していた設計者らしく、設計とものづくりが連続したライブ感のある仕事ぶりも特徴的である。派手ではないけれど確かなものづくりマインドを感じさせる秀逸な建築といえる。(富永祥子)